

子育て支援

(こども部)

令和6年度 京丹後市保育所・認定こども園 運営内容

R6.4.1現在

◆ 保育所

区分	運営	住 所	施設名	所 長	内線 番号	(0772)		定員	受入年齢	入 所 人 数					開 所 時 間			一時 預かり	子育て支援 センター	
						市外局番	電 話			児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月 ～ 金			休 日
公立	京丹後市 公設公営	京丹後市網野町島津1180	島津保育所	高 田 悦 美	3697	72-0596	72-0596	100	10ヶ月以上児	56	0	5	14	10	16	11	7:30～18:30	7:30～12:30		
		京丹後市網野町木津1357-3	たちばな保育所	大 道 恵 美	3698	74-0004	74-0004	120	10ヶ月以上児	33	0	2	8	6	7	10	7:30～19:00	7:30～18:00		
		京丹後市丹後町中野242	宇川保育所	藤 本 和 枝	4696	76-1249	76-1259	80	10ヶ月以上児	6	0	0	2	1	3	0	7:30～18:30	7:30～12:30		
		京丹後市久美浜町1322	久美浜保育所	奥 田 優 樹 子	6697	82-0142	82-0142	120	10ヶ月以上児	52	0	7	7	14	12	12	7:30～18:30	7:30～12:30		
	京丹後市大宮町河辺4713-8	大宮北保育所	野 木 典 子		68-1471	68-1472	230	6ヶ月以上児	194	6	25	35	45	37	46	7:00～20:00	7:00～19:00	7:30～18:30	○	○
私立	(福) みねやま福祉会									341	6	39	66	76	75	79				1施設
		京丹後市峰山町室24	ゆうかり乳児保育所	久 下 真 理 子		62-0045	62-6322	30	2ヶ月～2歳児	5	1	0	4				7:30～19:00	7:30～18:00		
										5	1	0	4	0	0	0				
合 計										346	7	39	70	76	75	79				

◆ 認定こども園

区分	運営	住 所	施設名	園 長	内線 番号	市外局番（0772） 電 話		定員	受入年齢	入 園 人 数					開 所 時 間			一時 預かり	子育て支援 センター	
						児童数	0歳児			1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月 ～ 金	土	休日			
公立	京丹後市	京丹後市峰山町長岡1677-2	峰山こども園（1号）	西 村 久美子	1691	69-1155	62-2975	40	3歳以上児	8				2	4	2				
			峰山こども園（2・3号）			62-2975	260	6ヶ月以上児	206	7	30	40	42	44	43	7:30～19:00	7:30～18:00	○	○	
		京丹後市大宮町周知167	大宮こども園（1号）	谷 口 有 香	2695	68-3005	68-0909	40	3歳以上児	14				8	3	3				
			大宮こども園（2・3号）			68-3005	240	6ヶ月以上児	126	1	23	16	31	30	25	7:30～19:00	7:30～18:00	○	○	
		京丹後市網野町小浜133	網野こども園（1号）	野 村 圭 乃	3694	72-4422	72-4422	20	3歳以上児	5				2	2	1				
			網野こども園（2・3号）			72-4422	130	6ヶ月以上児	100	1	17	19	16	22	25	7:30～19:00	7:30～18:00	○	○	
		京丹後市丹後町間人300	丹後こども園（1号）	梅 上 美智恵	4695	75-8030	75-8031	20	3歳以上児	3				1	2	0				
			丹後こども園（2・3号）			75-8030	180	6ヶ月以上児	57	2	6	11	12	11	15	7:30～19:00	7:30～18:00	○	○	
		京丹後市弥栄町木橋551	弥栄こども園（1号）	森 本 晶 子	5691	65-0121	65-2135	20	3歳以上児	1				1	0	0				
			弥栄こども園（2・3号）			65-0121	140	6ヶ月以上児	127	2	19	21	23	32	30	7:30～19:00	7:30～18:00	○	○	
私立	(福) みねやま福祉会	京丹後市久美浜町浦明570-1	かふと山こども園（1号）	橋 本 真 理	6698	83-2177	83-2278	20	3歳以上児	7				2	0	5				
			かふと山こども園（2・3号）			83-2177	140	6ヶ月以上児	71	1	7	14	14	18	17	7:30～19:00	7:30～18:00	○	○	
									725	14	102	121	154	168	166			6施設	5施設	
		京丹後市峰山町杉谷283	ゆうかり子ども園（1号）	鈴 木 さわ子		62-0343	62-0344	12	3歳以上児	8				5	2	1				
			ゆうかり子ども園（2・3号）			62-0343	62-0344	138	6ヶ月以上児	148	6	16	23	36	34	33	7:00～20:00	7:30～18:30	○	○
私立	(福) 不動園	京丹後市久美浜町永留246-4	こうりゅう虹こども園（1号）	山 副 祐 子		84-0221	84-0200	9	3歳以上児	14				4	6	4				
			こうりゅう虹こども園（2・3号）			84-0221	120	6ヶ月以上児	84	2	15	11	14	21	21	7:00～20:00	7:30～18:30	○	○	
		京丹後市網野町網野721	あみの夢こども園（1号）	岩 木 久美子		72-0619	72-0613	3	3歳以上児	2				2	0	0				
私立	(福) 不動園		あみの夢こども園（2・3号）				72-0619	90	6ヶ月以上児	76	1	9	10	18	21	17	7:00～20:00	7:30～18:30	○	○
											332	9	40	44	79	84	76		3施設	1施設
合 計										1,057	23	142	165	233	252	242				

峰山こども園の教育

研究目標	心豊かでたくましく、生き生きとあそぶ子ども テーマ “元気いっぱい 笑顔いっぱい こども園だ～いすき♡” ～ 互いに認め合える 心豊かな子どもをめざして ～
研究主題	◎一人一人の子どもが「包み込まれている」と感じながら、安心安定の中で元気いっぱい笑顔いっぱいで夢中になって遊び込み、先生や友達、そしてこども園が大好きと思えるような生活や活動を進めるためには、どのような環境の構成や保育教諭の援助が必要か。
教育の重点	・園児自らが環境に関わり、感動する体験を大切にし、豊かな感性を養う。 ・自分の思いや考えを表現し、行動できる力を養う。 ・遊びを中心とした中で、ことばの力やコミュニケーション力を養う。 ・園児を取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的生活習慣や態度を育てる。 ・地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。 ・常に園内外での安全指導・安全対策に留意する。
成果と課題	○一人一人の思いを受け止め丁寧に関わりながら、適切な対応や言葉かけを行うことができた。また、職員間で連携を密にすることで、園児の安定へとつながられた。 ○朝マラソンや体操、サーキットなどの時間を日々設け、体力づくり体づくりに努めることができた。毎日継続することで体力や運動機能の向上も見られ、様々な活動に自信や興味をもって行動するようになってきた。 ○保護者会と連携し、学園の取組である「おはようあいさつ運動」を実施し、保護者への保幼小中一貫教育の大切さなど発信した。また、この取組を通し、園児があいさつ運動に参加し、人と繋がる大切さや心地よさを実感することができた。 ○園行事のやり方を見直し、子ども達の主体性を大切にしながら行事や活動を進めることができた。また、無理なく異年齢交流を進め、生き生きとした活動や人とのつながりの楽しさを実感できるような教育保育を進めることができた。 ○様々な活動に興味や関心をもてるような環境構成を日々工夫し、意欲的に遊びを楽しむことができた。また、振り返りの時間を大切にすることで、友達に聞いてもらう嬉しさや伝える楽しさを感じ、人に認めてもらうことで自信をもって生活や活動を進めていけるようになってきたとともに言葉の力も育ってきている。 ○協同活動や実体験活動(泥・水・砂遊び、野菜の栽培等)を大切にすることで、様々なことに気づき、考え、言葉を交わす楽しさや友達と関わる嬉しさを感じることができた。 △園周辺に田園が広がり、四季に合わせていろいろな景色が見られ、五感を通して季節を感じ生活することができたが、他施設や近隣公園に行くには、主要道路の横断が必要となり危険なことや近年の猛暑により安全性が懸念され、園外散歩などに出る機会を充分にもつことができなかった。様々な工夫や機会を作り交通ルールなど安全教育等を進めていくとともに、実体験としての安全教育の場を大切にしていきたい。 ○人権について職員間で園内研修を実施し、意識の向上に努めた。引き続き職員間で人権意識について学び合い、教育保育の質の向上に努める。
特徴的な活動	《ハッピーの会（お別れ会）》  《異年齢交流》  《峰高野球部との交流》  《平安騎馬隊交通教室》 

大宮こども園の教育

研究目標	人との関わりや体験を通して、 心豊かでたくましく、生き生きと遊ぶ子ども
研究主題	テーマ 「わくわく げんき えがおのわ」 ～心動かされる環境の中で伸び伸びと遊びともに育つ子どもをめざして～
教育の重点	・健康・安全な生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ・身近な環境や自然に自ら関わる行動力、発見や考えたことを生活に取り入れる力を育成する。 ・自分の思いや考えを伝えたり、人の話を聞いたりする豊かなコミュニケーション力を育成する。 ・園生活での身近な人と親しみ、関りを深め、思いやる心を育成する。
成果と課題	○昨年度からの築山環境づくりを見直すために、海と星の見える丘公園の野木園長の協力を得て、子ども達の運動発達の現状を考えながら、主体的に環境に関わりたくなるような環境づくりに取り組み、子ども達は繰り返し挑戦しながら、心と体づくりをすることができた。 ○カメの産卵、孵化、飼育を通して自然の不思議さや、探求心、命の大切さ、責任をもって育てていく責任感などを育てることができた。感動体験を通して、「話したい」「伝えたい」という気持ちが膨らみ、振り返りの時間を利用して友達に伝えることの嬉しさを感じる園児が増えてきた。 ○丹後吹奏楽団の演奏会や茶道教室など様々な人との交流を通して、他者と関わる大切さや楽しさを実感し、思いやりや社会とのつながり、地域への愛着も深まった。

特徴的な活動



園庭遊び



地域の方
との交流



カメの飼育



網野こども園の教育

研究目標	園児自らが主体的に環境に関わり、心豊かでたくましく生きる力を育てる。
研究主題	どきどき わくわく きらっ！ ひとりひとりがかがやいて ～認め合い 支え合い 育ち合う子ども達～
教育の重点	・園児を取り巻く生活環境について実態を把握し、健康で安全な習慣や態度を育成する。 ・様々な環境に関わりながら、心揺り動かされる体験を通し、豊かな感性を養う。 ・一人一人の思いや考えを受容し、コミュニケーション力や主体的な行動力を養う。 ・地域の自然や文化に触れ、様々な生活体験や社会体験を通し、豊かな人間関係を構築する力を育成する。
成果と課題	○一人一人のウェルビーイングを探り、個別最適な教育・保育を行うことで、主体性や探究心、また将来の社会的自立につながるように園内接続を考慮した組織的な実践に努めた。また、園児の心の動きや育ちを可視化した『こころの育ち指標図』を職員間で共有し、園内研修を重ね、研鑽した。 ○網野学園は『未来を拓く学校づくり』の研究指定3年次となり、今まで以上に、小中学校とカリキュラムや実践の在り方を理解し合える機会が多かった。また、京丹後市保幼小中一貫教育授業研究会で公開保育を行ったことは、その取組の中で園全体の資質向上につながる成果を得ることができた。 ○近隣の農家や公的機関と関わったり、伝統文化に触れたりする等、地域資源を生かした活動を意識的に取り入れた。また5歳児は銚子山に繰り返し散歩に出かけたり、丹後7姫を知る機会を設けたりする等、遊びを通して楽しみながら丹後学につなげられるようにした。 △ソサエティ5.0時代を視野に入れ、乳幼児期に必要な育ちや学びの保障ができるよう改めて教育・保育の在り方を見直す必要がある。

特徴的な活動



お神楽拝観



農園へ苗の買い物



節分太鼓を親子で鑑賞



保幼小中一貫教育授業研究会公開保育



交通安全看板
(5歳児作成)



異年齢児の関わり



祖父母へのハガキを郵便局のポストに投函



発表会

島津保育所の保育教育

保育の理念	○「生き生きとした子どもをめざして」児童福祉法の理念に基づき運営をし、保育所保育指針に基づく適切な保育過程で、きめ細やかな保育を行う。 ○集団の中で一人一人の能力を最大限に発揮できるよう、豊かな人間性をもった子どもを育成する。 ○地域や家庭との連携の中で、子どもが安心・安定して過ごし、保護者が安心して子育てができる環境を整える。
保育の目標	乳幼児の一人一人が意欲的に環境に関わり、充実感や満足感を味わいながら、「心も体もたくましく生きる力を育む」 テーマ「だいすきいっぱい えがおいっぱい みーんなつながれ しまづっこ」 ・自分のことは自分でしようとする子ども ・人の話を聞き、自分の思いが言える子ども ・挨拶のできる子ども ・思いやりのある子ども ・生き生きと遊ぶ子ども ・粘り強くがんばる子ども ・食べることに関心をもつ子ども
保育方針	○十分に養護の行き届いた環境の中で情緒の安定を図り、一人一人の子どもが安心して生活できるようにする。 ○自然体験や異年齢との触れ合い、様々な遊びを通して、豊かな人間性をもった子どもの育成に努める。 ○経験したことを言葉で伝え合う力を育てる。 ○地域や家庭と連携をもち、安心、安定した生活の中で情緒の安定を図る。 ○網野学園アプローチプログラムを基に、環境や遊びを通して総合的な保育を進め人間形成の基礎を培う。
成果と課題	○子ども一人一人に寄り添い、受け止め、応答的に関わることで、自分の思いを相手に伝える大切さや必要性を感じ、自信をもって表出できるようになっている。 ○遊びの環境の見直しや工夫について職員間で話し合い、試行錯誤しながら再構築したり、行事への取組を子どもの姿や思いに合わせて組み立てたりすることができた。 ○基本的生活習慣について個別に家庭と連携を取りながら共に支え合い、成長を喜び合うことができた。 △遊びや活動、行事に向かう過程の中で大切にしていることを保護者に伝えていたが、十分な理解につながっていないと感じることもあった。 ○網野学園保幼小中一貫教育の取組の中で、校種間の理解や学びにつながる機会が多くあり、特に島津小学校との連携は職員だけでなく幼児・児童との交流の場もつくることができ、就学への安心感につなげることができた。
特徴的な活動 (写真添付も可)	親子で種植え 親子お楽しみ会 しめ縄作り 餅花作り 島津小学校へ見学・交流 納涼祭出演 (いかのおすしダンス披露) 網野中学校吹奏楽部との交流

たちばな保育所の保育教育

保育の理念	・「生き生きと活動できる子どもをめざして」幼児期の特性及び発達の過程、保育所保育指針に基づく適切な保育過程で、きめ細やかな保育を進める。 ・保護者との信頼関係を築き、子育てを共に行う。 ・地域の子育て支援の充実を推進し、安心して子育てができる環境を整える。
保育の目標	○子ども自ら主体的に関わり、心豊かにたくましく生きる力を育む。 テーマ「あったかハートで つながれたちっこ」 ～わくわくいっぱい！つたえて きいて かんがえて～
保育方針	・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように家庭と連携を密にする。 ・幼児期に望まれる心情・意欲・態度が達成されるよう一人一人の特性や発達に応じた指導を行う。 ・自然の中でいろいろな体験を通して、意欲的に活動する力を育てる。 ・保・幼・小中一貫教育に向け、乳幼児・児童の発達や学びの連続性を考慮した一貫性のある保育・教育を行う。
成果と課題	○網野学園『未来を拓く学校づくり』推進事業が最終年となり、非認知能力の育成について保幼小中一貫教育の中で勉強し合ったり、参観し合ったりと、共に研修や交流を重ねることで職員皆が大きな学びとなった。 ○事あるごとに園外保育や行事、秋見つけ等を通じて小学校と交流した。また中学校とも職場体験や吹奏楽部訪問において生徒や音楽に触れる中で、子どもたちの表情が生き生きとし、心が動く貴重な時間・体験となった。より身近に小学校・中学校を感じることができ、年々幼児、児童、生徒のつながりも深まっていることを感じる。 ○今年度より保育所開放日に園庭開放も行った。また、網野学園の頑張り週間に合わせ、毎日、親子絵本貸し出しを行うことで、意識も高まり、親子ふれあいの時間にもつながったのではないかなと思う。 △日々のいろいろな体験をする中で、自分の感じたことを人前でも恥ずかしがらずに自由に発言する子どもが増えてきたが、楽しみすぎて興奮すると行動や言動が激しくなり、状況や場面に応じて切り替えることが難しい時もあった。気持ちを表出することの難しい学年もあり、今後の課題である。

特徴的な活動



丹後園さんとの交流

網野学園の交流・取組




親子お楽しみ会

地域の皆さんにお世話になってます



京丹後安心安全まちづくり2024

夏保育参観



たちっこ図書館 親子絵本貸し出し



親子お楽しみ会

網中クリスマスコンサート



丹後こども園の教育

研究目標	生き生きと遊び、人との関わりや体験を通して、心豊かでたくましく生きる力をもつ園児を育成する。
研究主題	“やってみたい やってみよう いっぱい遊んでつながって” ～一人一人が輝き、育ち合えるこども園をめざして～
教育の重点	1 遊びを通して多様な体験をし、経験したことや思いを言葉で表現する力を養う。又、人の言葉や話を聞こうとする意欲や態度を育てる。 2 異年齢児と様々な活動をする中で、いたわりや優しさ、思いやりの心を育む。 3 家庭との連携を密にし、保護者との信頼関係を深め、園児の成長の喜びなどを共有し合い、自己肯定感や自尊感情、自己有用感を育てる。 4 地域、保育所、小中学校などとの連携を深め、地域の自然や文化に触れ、自然体験・生活体験・社会体験を豊かにする。 5 園内外の安全指導や安全対策に留意する。
成果と課題	○様々な活動をする中で、自分の思いや考えを伝え、やってみようとする姿が多く見られるようになった。また、伝えることの喜びを感じることで相手の話を聞こうとする園児が増えた。 ○いろいろな人やものに関わり、自分の気持ちに折り合いをつける経験を重ねたことで、思いやりやいたわりの気持ちを育むことができた。 ○登降園時や個人懇談会等で園児の良さや成長を丁寧に伝えることで保護者と共に悩んだり、成長を喜び合ったりすることができた。また、日々の活動の様子をクラスだよりや動画などで知らせることで、より詳しく園の様子を伝えることができた。 ○いちがお園への訪問や散歩、小中学生との交流活動を通して地域の人の温かさに触れ、他者への思いやりの気持ちを育むことができた。 ○地域のおまわりさんに来ていただき防犯訓練をしたり、駐車場で遊ぶ危険性や横断歩道の渡り方について繰り返し指導していただいたりすることで、安全・安心な生活について理解を深めることができた。
特徴的な活動	 発育測定のお手伝い  中学生との 合同避難訓練  みんなで力を合わせて さつま芋ほり  楽しい行事にするため に何をしたらいいかを 自分達で考えて準備  実際に車に乗って死角に なることを自分で確認

宇川保育所の保育教育

保育の理念	○「生き生きとした子どもをめざして」安全・安心な環境の中で、一人一人が心身共に健やかに成長する姿を見守り、支援する。 ○地域や家庭とともに、安心して子育てができる環境を整える。		
保育の目標	「心豊かでたくましく、生き生きと遊ぶ子ども」 テーマ「みんなだいすき！あったかは一と〇」 ～いっぱいかんじて つたえよう～		
保育方針	○身近な地域の環境に興味や関心をもって関り、健康な体や豊かな感性を育てる。 ○様々な体験を通して、人と関わる心地よさや言葉で関わりをもつ力を育てる。 ○家庭と信頼関係を築き保護者の気持ちを受け止めながら、安心して子育てができるようにし、子どもの健やかな成長発達につなげる。		
成果と課題	○散歩や鮎の放流などで地域の自然や住民と触れ合う機会がもて、川の水や鮎の様子などに心を寄せたり、親しみをもって挨拶を交わしたりすることができた。 ○丹後こども園との交流では、多くの同年齢の友達の中で過ごす楽しさや喜びから異年齢児にも自ら関わるようになり、関わりの広がりがみられた。 ○いちがお園（特老）との交流では、毎回、同じ利用者に訪問していただいたことでより親しみを感じ、一緒に行いたい活動や車椅子の人との交流について考えることができた。 △園児数が少なく保育者が十分に関わることのできる環境であるため、子どもの伝えようとする意欲や言葉を十分に引き出す関わりの難しさを感じることもあった。 ○保育支援システムを利用し、動画も用いながら週に1回は子どもの様子を配信することで、日々の活動や行事の内容、意図などを保護者に理解してもらうことができた。 △子どもの年齢や人数を考えて運動会などの行事を行わなかったが、行事の意図や子どもの育ちを熟考し、行事の開催について考えることも必要だった。		
特徴的な活動 (写真添付も可)	 鮎の放流 (宇川)	 散歩中に域の方と 触れ合う	 七夕防火教室
	 絵手紙投函 (敬老の日)	 丹後こども園との交流 (宇川地区散歩)	 いちがお園（特老） との交流

弥栄こども園の教育

研究目標	心豊かでたくましく生きる力をもつ子どもを育成する。
研究主題	テーマ 「げんき！やるき！ゆうき！」～ハートパワーでつながるえがお～
教育の重点	・自らの健康に関心をもち、健康や安全な生活に必要な習慣や態度を育成する。 ・人の言葉や話を聞こうとする意欲や態度を育て、経験したことや思いを自分の言葉で表現するなどコミュニケーション能力を育成する。 ・身近な人との関わりを通して、思いやりやいたわりの心を育み豊かな人間関係を結ぶ力を育成する。 ・地域の自然や文化に触れ、豊かな感性や表現力を育成する。
成果と課題	○登園時や活動中、気持ちが不安定になる園児の様々な姿があったが、寄り添い自己決定して行動できるよう援助をしてきたことで、落ち着いて生活する園児の姿が増えてきた。 ○登園してきた親子を5歳児の挨拶当番が迎える活動が3年目を迎えた。5歳児の元気な挨拶で園全体が活気づき、1日の良い始まりとなった。一緒に並んで玄関に立つ年下の園児の姿もあり、5歳児の姿は良いお手本となっている。 ○小学校、中学校、高校、地域の人等、様々な人と交流をする機会をもち、いろいろな経験を積むことができた。 △天候や気温などを考慮すると散歩に出る機会がもちにくく、いろいろな地域の自然に触れる機会が少なかった。
特徴的な活動 様々な人と関わり豊かな心と体を育む	 野間川鮎の放流  古代米苗植え  交通安全ひまわりの絆プロジェクト参加  絵本の読み聞かせ  書道パフォーマンス鑑賞  体育祭練習見学

かぶと山こども園の教育

研究目標	1 園児自らが興味関心をもって環境に関わり、心豊かでたくましく生きる力を育てる。 2 人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てる。 3 相手の思いを受け止めながら、自分の思いや考えを表現する力を育てる。
研究主題	「元気 勇気 笑顔 つながれ仲間」 ～やってみたい！ やってみよう！～一人一人が輝くために～
教育の重点	・主体性、協同性、自己肯定感を育む。 ・自分の思いや考えを表現し、人と関わる力を養う。 ・自らの健康やリズムある生活に関心をもち、基本的な生活習慣や態度を養う。 ・人権尊重、規範意識や道徳性、社会性を培う。 ・地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。
成果と課題	○自分たちが種から育てた夏野菜が大きく育ち、育てた苗を販売、野菜を売る係や紙のお金をもらう係などお客さんとのやり取りや友達との係分担などを積極的にやってみたい！やってみよう！とする姿が多く見られた。 ○地域で栽培活動を行っている方に、芋づる挿しの体験、収穫体験をさせてもらい、土から出てくるさつま芋に感動する子ども達の姿があった。園の給食で使わせてもらい美味しく頂き、お礼に焼き芋パーティーに招待し、感謝の気持ちを伝えることができた。 ○果樹の豊富な地域ならではの果樹開きに招待していただき、自分たちの手で梨狩りの体験をしてとりたての果物のみずみずしさを味わい、地域の方の優しさに触れることができた。 ○防火教室で消防士さんの服を着せてもらい、重たい服を着て消火活動する大変さに気づくことができた。 ○親子行事で警察官の帽子と服を着て交通教室をおこなった。本物のおまわりさんになった気分を味わい、横断歩道の渡り方や左右確認して渡ることの大切さを再確認することができた。 ○久美浜学園で取り組んでいるペットボトルキャップのワクチン運動を行い、自分たちも海外の貧しい子ども達の力になったことを理解できた。
特徴的な活動	 自分たちが種から育てた野菜の苗を苗屋さんで売りました。  鶴さんの畑で芋のつる挿し体験！ 園に帰って3歳児の先生になりました。  果樹開き！ 梨がジュシーでおいしかった！  消防士さんの服を着てみたよ。  親子行事で警察官の服を着て交通教室をしたよ！  ペットボトルキャップを集めてワクチンに協力したよ！

久美浜保育所の保育教育

保育理念	・「生き生きと活動できる子どもをめざして」幼児期の特性及び発達過程、保育所保育指針に基づく適切な保育過程で、きめ細やかな保育を進める。 ・集団生活の中で、一人一人の能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育てができる環境を整える。
保育目標	～身近な人、もの、自然を通して元気な体と豊かな心、生きる力を育む～ 身近な人やものへのかかわりや、地域の自然を通してまた、身体感覚と感動を伴う多様な体験を通して、「生きる力」の基礎を培う。 「わくわくドキドキ えがおがキラッ☆げんきにあそぼう つながれくみっこ！」 ～遊びや生活の中で、みんなで楽しく自然とふれあいながら元気なところとからだをつくる～
指導の重点	・将来にむけての生き抜く力の基礎を育む。 ・自分の思いや考えを表現し、人と関わる力を養う。 ・地域の自然や様々な人と出会い、関わり、心豊かに意欲的に活動する力を育てる。 ・生活に必要な習慣や身に付け、健康な心と体を育てる。 ・規範意識や道徳性・社会性の芽生えを培う。 ・幼児と小学校児童、職員同士の交流、情報交換や相互理解など積極的な連携を図る。
成果と課題	○保育所周辺の豊かな自然を生かした体験活動を通し、自然物を取り入れながら伸び伸びと体を動かして遊び、心豊かに意欲的に活動する力を育むことができた。 ○異年齢活動を通して道徳性や社会性を培い、敬い、思いやる温かい友達関係を育むことができた。 ○日々の活動の様子をドキュメンテーションやたよりで知らせることで、より詳しく子どもの様子を伝えることができた。 ○「ひまわりの絆プロジェクト」に参加し、ひまわりの花を育てることで命の大切さを感じ取ることができた。また、地域の警察官による交通・防犯指導等により安全意識、危機管理意識の向上につながった。 △個に応じた丁寧な支援を心掛けたが、基本的生活習慣や態度の積み上がりにくさを感じることもあった。

特徴的な活動

ひまわりの絆プロジェクト



芋ほり体験



交通安全啓発活動に参加



「SDGs の取組」

中学生にペットボトルキャップを贈呈



令和6年度 放課後児童クラブ登録児童数

令和6年4月1日現在

児童クラブ名	峰山放課後児童クラブ	長岡放課後児童クラブ	いさなご放課後児童クラブ	大宮放課後児童クラブ	口大野放課後児童クラブ	網野南放課後児童クラブ	網野北放課後児童クラブ	丹後放課後児童クラブ	弥栄放課後児童クラブ	海部放課後児童クラブ	久美浜放課後児童クラブ
開設年月日	H14.4.5	H19.4.1	H21.4.1	H13.4.1	H26.4.1	H19.4.1	H19.4.2	H18.4.3	H17.4.18		
開設場所	旧丹波小学校	長岡小学校	いさなご小学校	大宮北保育所	旧口大野保育所	網野南小学校	網野北小学校	丹後地域公民館	旧溝谷保育所	旧海部小学校	久美浜小学校
専用面積	221.76㎡	70.40㎡	126.72㎡(通常期) 190.08(253.97)㎡ (長期休み)	152.00㎡	753.93㎡	159.30㎡	159.3㎡	112.42㎡	466.02㎡	203.88㎡	70.00㎡(通常期) 112.0㎡(長期休み)
開設時間	授業終了後～ 午後6時30分 長期休業期 土曜日 午前7時30分～午後6時30分 日曜日・祝日 午前7時30分～午後6時30分	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
休業日	8月13日～8月16日 12月29日～1月4日	日曜・祝日 (峰山にて実施) (峰山にて実施) 8月13日～8月16日 12月29日～1月4日	(峰山にて実施) (峰山にて実施)	(口大野にて実施) (峰山にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	(網野北にて実施) (峰山にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 (峰山にて実施)	(海部にて実施) (峰山にて実施)
定員数	130 (①70②60)	40	55	70	130 (65×2支援単位)	70	70	50	50	65	65
登録児童数	1年生	30	5	13	37	18	17	11	15	15	1年生
	2年生	26	2	10	40	17	20	8	2年生	14	2年生
	3年生	29	8	13	37	12	10	3	3年生	10	3年生
	4年生	19	8	12	29	16	6	5	4年生	9	4年生
	5年生	14	8	11	15	11	4	5	5年生	6	5年生
	6年生	10	3	11	16	5	4	1	6年生	6	6年生
	峰山	44	33	70	157	64	43	33	弥栄	47	久美浜
	しんざん (新山)	84	1		16	15	18	0		13	
					1		(1)				
	計	①84 ②44	34	70	計	79	計	33	計	60	計
	() 内は別表(長期のみ)	①18 ②11	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)	(長期のみ)
主任支援員	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
その他支援員	10 (長期12) 日曜日2 祝日2	2 (長期4)	8 (長期10) ※副主任1含む	6 (長期7)	12 (長期14)	6 (長期7)	5 (長期6)	2 (長期4)	4 (長期5)	4 (長期6)	3 (長期4)
送迎車両	3	-	-	0	2	1	1	1	2	2	0
利用料	3,000円～6,000円 (土曜日1,200円加算) 日祝日:1回300円	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左	同左
対象学校数	2校	1校	1校	1校	2校	2校	2校	2校	1校	2校	1校
土曜日	①24 ②9	1	15	14	①15 ②14	15	6	2	11	6	7

基準面積・・・児童1人あたり1.65㎡以上

R6.4.1現在登録児童数 853 人

祝日利用登録:17人 日曜祝日利用登録:7人 日曜日登録:0人

令和6年度 子育て支援センター月別登録者・利用者数

峰山

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	53	56	109	97	103	200	13.3	0
5	21	52	55	107	142	154	296	14.1	0
6	20	53	56	109	132	142	274	13.7	0
7	21	53	56	109	124	140	264	12.6	0
8	18	53	56	109	62	68	130	7.2	0
9	18	56	59	115	108	116	224	12.4	0
10	21	63	68	131	119	128	247	11.8	0
11	20	57	60	117	132	156	288	14.4	0
12	20	57	60	117	108	119	227	11.4	0
1	19	61	68	129	94	115	209	11.0	0
2	18	61	68	129	87	101	188	10.4	0
3	14	61	68	129	90	102	192	13.7	0
合計	225				1,295	1,444	2,739	12.2	0

大宮南

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	20	21	41	60	63	123	8.2	0
5	19	22	21	43	93	93	186	9.8	0
6	20	22	21	43	93	93	186	9.3	0
7	21	34	35	69	82	82	164	7.8	0
8	18	24	24	48	61	61	122	6.8	0
9	19	28	29	57	93	93	186	9.8	0
10	21	28	29	57	66	66	132	6.3	0
11	20	23	23	46	54	54	108	5.4	0
12	20	14	14	28	82	83	165	8.3	0
1	18	22	22	44	64	64	128	7.1	0
2	18	23	23	46	64	64	128	7.1	0
3	14	23	23	46	50	50	100	7.1	0
合計	223				862	866	1,728	7.7	0

大宮北

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	33	36	69	83	95	178	11.9	2
5	21	34	37	71	95	110	205	9.8	3
6	20	32	34	66	83	94	177	8.9	0
7	21	34	37	71	83	95	178	8.5	0
8	18	35	38	73	67	84	151	8.4	0
9	19	37	41	78	84	99	183	9.6	0
10	22	42	46	88	109	115	224	10.2	2
11	20	42	47	89	97	107	204	10.2	0
12	20	43	48	91	66	68	134	6.7	2
1	18	45	51	96	74	86	160	8.9	1
2	20	44	50	94	68	82	150	7.5	1
3	14	44	50	94	61	73	134	9.6	0
合計	228				970	1,108	2,078	9.1	11

網野

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	23	23	46	99	99	198	13.2	0
5	21	27	30	57	127	147	274	13.0	0
6	20	31	34	65	163	184	347	17.4	0
7	21	28	32	60	148	173	321	15.3	0
8	18	28	32	60	99	119	218	12.1	1
9	23	32	36	68	153	181	334	14.5	0
10	24	31	37	68	173	210	383	16.0	0
11	23	32	38	70	186	221	407	17.7	0
12	23	33	39	72	176	213	389	16.9	0
1	23	32	38	70	129	152	281	12.2	0
2	22	32	38	70	120	153	273	12.4	0
3	18	32	38	70	147	186	333	18.5	0
合計	251				1,720	2,038	3,758	15.0	1

丹後

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	8	8	10	18	14	21	35	4.4	0
5	12	10	11	21	40	47	87	7.3	0
6	12	11	12	23	47	56	103	8.6	0
7	13	11	12	23	38	46	84	6.5	0
8	11	11	12	23	35	38	73	6.6	0
9	11	9	10	19	33	41	74	6.7	0
10	12	7	8	15	29	30	59	4.9	0
11	12	9	10	19	27	28	55	4.6	0
12	12	9	10	19	22	24	46	3.8	0
1	11	9	11	20	19	24	43	3.9	0
2	11	9	11	20	18	17	35	3.2	0
3	9	10	11	21	21	22	43	4.8	0
合計	134				343	394	737	5.5	0

弥栄

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	10	11	21	23	27	50	3.3	0
5	21	13	14	27	51	53	104	5.0	0
6	20	13	14	27	72	80	152	7.6	0
7	22	13	14	27	53	62	115	5.2	1
8	20	14	16	30	40	45	85	4.3	0
9	19	15	18	33	50	58	108	5.7	0
10	20	15	18	33	52	64	116	5.8	0
11	20	24	27	51	71	81	152	7.6	1
12	20	26	29	55	59	66	125	6.3	1
1	19	27	30	57	58	55	113	5.9	0
2	18	27	30	57	54	67	121	6.7	0
3	14	28	31	59	51	59	110	7.9	0
合計	228				634	717	1,351	5.9	3

かぶと山

月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	19	20	39	55	59	114	7.6	0
5	21	20	21	41	56	57	113	5.4	0
6	20	19	19	38	57	59	116	5.8	0
7	21	19	19	38	43	43	86	4.1	0
8	18	18	19	37	27	27	54	3.0	0
9	19	18	19	37	22	22	44	2.3	1
10	21	21	22	43	36	36	72	3.4	1
11	20	22	23	45	30	28	58	2.9	1
12	20	21	22	43	24	23	47	2.4	0
1	18	13	13	26	21	23	44	2.4	0
2	18	13	13	26	12	13	25	1.4	0
3	14	13	13	26	12	12	24	1.7	0
合計	225				395	402	797	3.5	3

こうりゅう

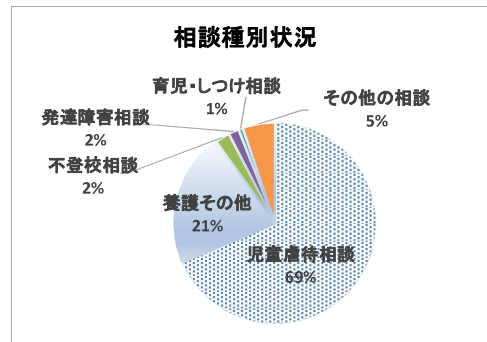
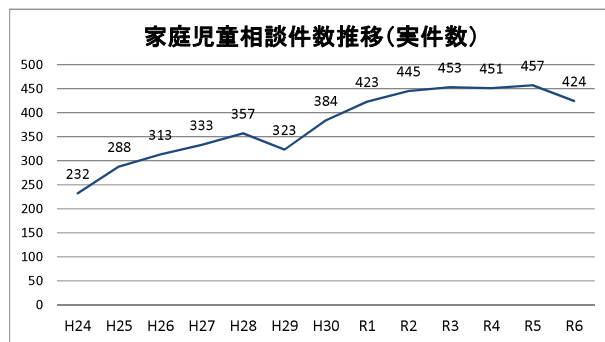
月	実施回数	登録者数			利用者数			1回当たり利用者数	育児相談
		保護者数	児童数	計	保護者数	児童数	計		
4	15	8	8	16	17	17	34	2.3	0
5	21	9	9	18	31	35	66	3.1	0
6	20	9	9	18	83	86	169	8.5	1
7	21	5	5	10	55	56	111	5.3	0
8	18	5	5	10	29	29	58	3.2	0
9	19	5	5	10	51	51	102	5.4	0
10	22	7	9	16	38	45	83	3.8	0
11	20	7	9	16	46	57	103	5.2	0
12	20	6	7	13	29	33	62	3.1	0
1	18	5	6	11	29	33	62	3.4	0
2	18	5	6	11	18	22	40	2.2	0
3	14	5	6	11	30	35	65	4.6	0
合計	226				456	499	955	4.2	1

家庭児童相談種別件数（実件数）

相談種別	養育相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談				その他	計
種別 年度	児童虐待相談	その他の相談	保健相談	肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談	その他の相談	
R2	298	135	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	1	3	2	0	445
R3	334	113	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	0	453
R4	321	111	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	4	8	451
R5	327	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15	0	4	25	457
R6	289	90	1	0	0	0	0	0	7	0	0	0	10	2	3	22	424
R6全体の割合	68.2%	21.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.5%	0.7%	5.2%	100.0%

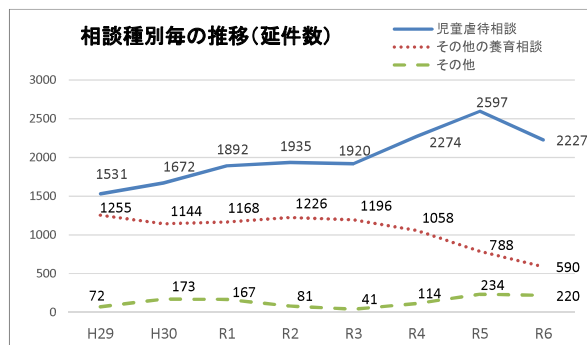
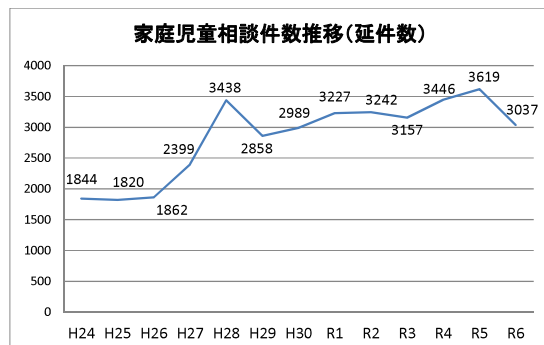
※この表は、市が受付けた件数のうち、年度中に対応した件数を相談の種別にし計上したものです。

※相談の内容が相談種別の2欄以上に該当するときは、その主なものを1欄のみに計上し、同一ケースを2欄以上に重複計上していません。



家庭児童相談種別件数（延件数）

相談種別	養育相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談				その他	計
種別 年度	児童虐待相談	その他の相談	保健相談	肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談	その他の相談	
R2	1935	1226	0	0	0	0	0	0	52	0	0	10	9	7	3	0	3242
R3	1920	1196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3	21	0	3157
R4	2274	1058	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	7	10	47	3446
R5	2597	788	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	113	0	16	94	3619
R6	2227	590	12	0	0	0	0	0	73	0	0	0	51	17	10	57	3037
R6全体の割合	73.3%	19.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	4.0%	0.3%	1.9%	100.0%



令和 6 年度ヤングケアラー支援事業実施報告

1. ヤングケアラー・コーディネーターの配置

こども家庭センター（子育て支援課内）にヤングケアラー・コーディネーターを配置して相談・支援を行うとともに関係者等への研修や市民の理解を深めるための啓発を行った。

2. ヤングケアラーに関する調査の実施

本市におけるヤングケアラーの実態を把握し、支援を必要とするヤングケアラーとその家族に対する具体的な支援の在り方を検討することを目的に調査を実施した。また、調査実施後に各小中学校に聞き取りを行い、支援が必要な子どもの洗い出しを行った。

（1）ヤングケアラー学校調査

- ・ 回 答：市内小中学校 22 校
- ・ 調査期間：令和 6 年 7 月～8 月
- ・ 調査結果：ヤングケアラーとして 12 人（小学生 4 人、中学生 8 人）の報告があった。

3. 講演会の実施

ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげることができるよう、小中学校教職員等を対象に講演会を実施した。

（1）ヤングケアラー講演会

- ・ 受講者：小中学校教職員、保育所長及び認定こども園長（私立含む） 37 機関 150 人
- ・ 実施日：令和 6 年 11 月 20 日（水） 16 時～17 時
- ・ 演 題：「ヤングケアラー支援における学校の役割と地域との連携」
- ・ 講 師：京都府ヤングケアラー総合支援センター 前田 昌恵 氏

（2）要保護児童対策地域協議会講演会

- ・ 受講者：要保護児童対策地域協議会関係者、保育所長及び認定こども園長（私立含む） 91 人
- ・ 実施日：令和 6 年 12 月 21 日（土） 13 時 45 分～15 時 30 分
- ・ 演 題：「子ども・保護者と向き合い、認め合う幼児教育」
- ・ 講 師：豊岡短期大学こども学科 講師 小西 浩美 氏

4. ヤングケアラー相談カード（こども向け）の配布

支援を必要とする児童生徒及び家族への相談支援を行うことを目的に市内小中学生及び高校生を対象に相談カードを配布した。

- ・ 対象者：市内小学 5 年生から中学 3 年生までの全児童生徒 2,001 人、市内府立高校 4 校（各 50 枚）
- ・ 配布時期：令和 6 年 5 月

5. ヤングケアラー相談会の実施

ヤングケアラー本人及び家族への相談支援を行うために小中学校の長期休業中に各庁舎での出張相談日を開設した。

- ・対象者：ヤングケアラー本人及びその家族等
- ・実施時期：学校の長期休暇期間中（8/1・2・5・7・8 午後1～4時）
- ・周知方法：各小中学校を通じて児童生徒へのチラシの配布、ポスターの張り出し、テトルを通じての保護者への周知について協力依頼。庁舎でのポスター掲示。
- ・相談件数：0件

6. 普及啓発の実施

ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげることができるよう、市民を対象に普及啓発活動を行った。

（1）街頭啓発の実施

- ・実施日：令和6年11月14日（木） 17時30分～18時
- ・いじめ防止・こども虐待防止街頭啓発と同日実施

（2）広報京丹後3月号への記事掲載

- ・ヤングケアラーとは、ヤングケアラーに関する相談窓口を掲載

（3）出前講座の実施

- ・受講者：大宮町民生児童委員協議会員等 26人
- ・実施日：令和7年2月28日（金） 13時30分～14時30分
- ・演題：「京丹後市のヤングケアラー支援」